

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323

日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '15年3月8日号

市議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



市長の「財政危機」論に対し、建設的提案

ゴミ袋代、同和行政などについても質す

市△云予算委員△云

● 市の来年度予算を審議する、市会予算委員会が開会中です。分科会に分かれていきますから、井上議員も党同僚議員と分担し、所属分科会で質問中。その一端を紹介します。

● 額などを要求している。● 姿勢が弱い。法律で市民税収が減らされたのに抗議するどころか言いなりになっている。

● 運搬・処分以外の諸事に充てられているのは法律違反だ。○ 直接流用すると確かに法律違反だが、袋代収入を一旦市の財布に入れ、その同額を繰り出して他

● 市の人権方針では「同和差別が残っており市民を啓発」とのことだが時代錯誤もはなはだしい。○ 残っているのを啓発していく。● 人権を侵害したり守つたりするのは国や自治体、大企業など。市民を悪者にするのは間違いだ。

● 質問 市長は「財政危機」を強調し、公共料金値上げや自治体の民間化など、市民にしわ寄せ、自治体の責任と役割を後退させている。危機打開への展望はどうか。

● 大企業減税や軍事費増などへの批判抜きに、市民へのしわ寄せは許せない。検討チームを創るなり市民にも呼びかけるなど国への運動の強化を。○ 引き続き国に要望していく。

● 地域の消防分団詰所のNHK受信料を公費で負担すべきと、先日、日本共産党市会議員団が消防局に申し入れました(右写真)。公けの仕事を下写真)。

● 担って頂いており、防災上もTVは不可欠です。「独自予算を」と申し入れましたが、消防局は「団運営費を少しだが増やしたので、その中でや

消防分団詰所のNHK受信料の公費負担を

最近の相談から



山内よし子府会議員の事務所開き

2月28日、山内よし子府会議員の事務所開きがあり、井上けんじ市議員と森田由美子さんも駆けつけました。井上市議は、挨拶の中で「国保料値下げ、子どもさんの医療費助成制度の拡充など市民の世論の力が政治を動かしています。今、消費税増税中止、社会保障を守れ、中小企業応援、農業を守ろう、原発ストップ、基地撤去等等、旧来の支持政党の違いを超えて、日本中でいろいろな運動が広がっています。自民党の元幹部でさえ、安倍内閣のキナ臭い動きを憂慮されています」と次のような新聞記事を紹介しました。すると翌朝、同様の記事が「赤旗」日刊紙にも載りました。

○野中広務自民党元幹事長「内閣の解釈で憲法の基本を変えるなんて…絶対にやっちはいけない」「9条があり武力行使をしてこなかったから戦後70年近く平和でおれた。9条は変えてはならない」「日本はみんな右向け右、たまには左を向けよと言いたい…」(昨年7/18付朝日新聞)。

○河野洋平自民党元衆議院議長「自民党がこれ以上『右』に行かないようにしてほしい。今は保守政治というより右翼政治のような気がする」(今年2/25付京都新聞)。

● 戦没者の遺族に支給される給付金についての相談。市内複数の福祉事務所や総務省、府庁などに照会・質問・連絡、弁護士との相談等々。複雑な制度の糸がようやくぐぐれてきました。

● 市営住宅にお住まいの母子家庭。お母さんが亡くなられ、20歳直前の子どもさんが二人。自活は十分可能。しかし未成年者とは賃貸契約が結ばない、市が退去を要求。弁護士や家庭裁判所と相談、後見人を立てるか転居先を探るか、相談中。◎ 介護付き住宅の賃貸料が高く、現在、次の老人ホームを探しています。



議員団代表として消防局に申し入れ